



自立・共励・躍進

ささくら

令和7年2月13日発行

学校だより 第13号

大和町立宮床中学校

校長 森山 治

【住所】大和町宮床字四辻 13 番地の 7

【電話】022-346-2006

1月28日、校長着任のご挨拶です

生徒の皆さん、おはようございます。

この度の異動で、北部教育事務所というところから、宮床中学校で皆さんと学校生活を一緒に過ごさせていただくことになりました、森山 治（もりやま おさむ）といたします。

3学期に入り、あっという間に1月も終わりの週になりました。生徒の皆さんにとっては、今年度のまとめや、次年度に向けた準備に一生懸命に取り組んでいる時期かと思えます。特に3年生の皆さんにとっては、進路の希望実現に向けて、これまで以上に努力している大切な時期でないかと思えます。ぜひ、一人一人が自分の夢や志をかなえることができるように、先生方は皆さんと一緒に支えていきたいと思えますので、思う存分、頑張ってください。

今、校長先生の挨拶の中で、夢や志に向かってという、お話をしましたが、皆さん、「志」という漢字を思い浮かべることができますか？「志」というと、武士の士に心、なんだかすごく立派な言葉で、「私の志は〇〇です！」と自信を持って話することが少しはばかれるような気がします。そこで、志という漢字をもう少しだけ、分けて考えてみましょう。

「志」は数学や算数で使うプラスと書いて、その下に漢数字の一を書く、「プラスワンの心」とも見ることができます。毎日の生活に、ほんの少しの前向きな心を足し算して、日々努力していくことで心が成長していくということが、志を持つこととも考えることができるのです。

今日の朝、校長先生は登校する皆さんの姿に、今日の一日に目標を持ち、前向きな心で頑張ろうと目を輝かせている様子をたくさん見ることができました。これから、先生も、宮床中学校の一員として、先生方や、生徒の皆さんと力を合わせながら、プラスワンの心をもって頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いします。

〔着任披露式 1/28 校長挨拶から〕



伝統の「水木のまゆ玉飾りづくり」に挑戦！

1月28日（火）、生徒会執行部の生徒10名が、地域連携事業の一環として「水木のまゆ玉飾りづくり」に挑戦しました。地域コーディネーターの干坂浩太郎さんと小川勝美さんを講師にお迎えし、伝統的なまゆ玉飾りの作り方を教わりました。生徒たちは、初めて触れるまゆ玉に戸惑いながらも、講師の方々の丁寧な指導のもと、真剣な表情で作業に取り組んでいました。

完成したまゆ玉飾りは、北校舎昇降口と南校舎昇降口に設置されました。来校される方々を温かく迎えるとともに、生徒たちの地域への愛着を育むシンボルとなっています。



大和町大切にしたい4つの力「人を大切にする力」「自分の考えを持つ力」「自分を表現する力」「チャレンジする力」

大和町大切にしたい4つの言葉「はい おはよう ありがとう ごめんなさい」